

高圧スマートメーター 識別番号設定変更手順書



目次

1	はじめに		1
1.1	設定変更の流れ		1
1.2	準備するもの		1
2	Web アプリケーションの表示手順	1台 複数台	2
2.1	ZERO の IP アドレス確認		2
2.2	Web アプリケーションの表示と日時確認		2
3	機器表示番号と識別番号の確認	複数台	4
4	高圧スマートメーターの交換と識別番号のリセット	1台 複数台	5
4.1	高圧スマートメーターの交換		5
4.2	識別番号のリセット		5
5	識別番号の設定変更	複数台	6
【ご参考】	高圧スマートメーター複数台の交換手順	複数台	7

1台

・・・1台の場合の対応手順

複数台

・・・複数台の場合の対応手順

1 はじめに

本書では Solar Link ZERO（以下、ZERO）で計測している高圧スマートメーターの交換を行う場合に
必要な識別番号設定の変更手順について説明しています。
設定の変更には Web アプリケーションを使用します。

1.1 設定変更の流れ

ZERO で計測している高圧スマートメーターの台数によって手順が異なります。

【1台の場合】

1台

1. 高圧スマートメーターの交換 (P.5)
2. Web アプリケーションで識別番号のリセット (P.5)

【複数台の場合】

複数台

1. Web アプリケーションで「機器表示番号」と「識別番号」の確認 (P.4)
2. 高圧スマートメーターの交換 (P.5)
3. Web アプリケーションで識別番号のリセットと交換後の識別番号の確認 (P.5)
4. Web アプリケーションで識別番号の設定変更 (P.6)

※機器表示番号と 識別番号の確認は必ず高圧スマートメーターを交換する前に行ってください。

※高圧スマートメーターを複数台交換する場合は、1台交換した後、都度識別番号の確認が必要です。

1.2 準備するもの

Windows PC



Web アプリケーションの閲覧に使用します。

対応ブラウザ

Google Chrome / Microsoft Edge / Mozilla Firefox

LAN ケーブル (Cat5e, UTP ケーブル推奨)

Windows PC をネットワークに参加させるために使用します。
Ethernet (LAN ケーブル) 接続の PCS の場合には、必要に応じてネットワー
クハブや LAN ケーブルをご用意ください。
ZERO は STP ケーブル非対応のため、STP ケーブルを使用すると通信障害
が発生することがあります。

2 Web アプリケーションの表示手順

1台

複数台

2.1 ZERO の IP アドレス確認

ZERO に設定されている IP アドレスは下記の通りです。

	RS-485 接続のパワコン時	Ethernet 接続のパワコン時
ZERO 内蔵の携帯電話回線を使用したインターネットを使用	192.168.1.240 (固定 IP)	IP アドレス等は別紙「出荷時設定表」に記載 (固定 IP)
上記以外 (有線でのインターネット・遠隔監視無し)	自動取得の設定 ネットワーク内で ZERO に割り当てられた IP アドレスをご確認ください	

2.2 Web アプリケーションの表示と日時確認

1. Windows PC を ZERO が所属するネットワークハブやルータに LAN ケーブルで接続し、ネットワークに参加させます。

※ ZERO の IP アドレスが固定の場合、Windows PC と ZERO を直接 LAN ケーブルを使って 1 対 1 で接続し、Web アプリケーションに接続することが可能です。

2. Windows PC で Web アプリケーションに対応したブラウザを起動します。

3. ブラウザのアドレスバーに「http:// (ZERO の IP アドレス) /system/」と入力し、Enter キーを押します。

例) http://192.168.1.240/system/ (IP アドレスが 192.168.1.240 の場合)

◆ WindowsPC のネットワーク設定 (有線 LAN 接続)

※ Web アプリケーションに接続できない場合に確認します。

1. 検索窓で「コントロールパネル」を検索して開きます。
2. [ネットワークの状態とタスクの表示] → [接続：イーサネット] → [プロパティ] の順でクリックします。
3. [プロパティ] → [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IP)] を選択し [プロパティ] をクリックします。
4. 下画面で接続状況に応じて次のように設定し、[OK] をクリックします。



① 構内 LAN 経由で接続する場合 (ネットワークハブやルータ経由)
IP アドレス、DNS サーバーで「自動的に取得する」にチェックを入れます (ルータの DHCP 設定が ON であることが前提です)。

② ZERO と Windows PC を 1 対 1 で直接接続する場合
「次の IP アドレスを使う」にチェックをいれ、以下を参考に入力します。

(例) ZERO の設定情報 (出荷時設定表記載)	PC に入力する設定情報	
IP アドレス	192.168.1.240	192.168.1.*** (右端を "241" などに変更)
サブネットマスク	255.255.255.0	255.255.255.0 (ZERO と同じ設定)
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1	192.168.1.1 (ZERO と同じ設定)

4. ZERO との接続に次いで Web アプリケーションの接続に成功すると、ユーザ名とパスワードの入力を求められるので下記を入力します。

ユーザー名：user-admin パスワード：drY4gfxF

※上記のパスワードは 2024 年 8 月時点の内容で、予告なく変更される場合があります。
上記の入力でログインできない場合は、裏表紙のお問い合わせ先までお問合せください。

5. Web アプリケーションシステム設定画面へのログインに成功すると、ZERO 内部時計の日時が確認できます。

ZERO 内部時計の日時で計測データが記録されますので、内部時計が正しいことを確認してください。「機器の現在時刻：」が ZERO 内部時計の日時で、その下は Windows PC から取得した画面更新時の日時です。

6. 表示された「機器の現在時刻：」が正しくない場合は、その下の日時の欄に値を入力し [設定] をクリックします。

7. 「時計合わせが正常に完了しました」と表示されれば時計合わせは完了です。

3 機器表示番号と識別番号の確認

複数台



高圧スマートメーターを交換する前に、機器表示番号と識別番号を忘れないよう必ず記入欄にご記入ください。

- Web アプリケーションの左側メニューの「高圧スマートメーター設定」をクリックして高圧スマートメーター設定画面を表示します。
- 「機器表示番号」と「識別番号」を確認し、記入欄の交換前欄に記入します。
 - 機器表示番号：ソフトウェアで管理している機器番号
 - 識別番号：高圧スマートメーターの識別番号（個体ごとに割り当てられている）

Solar Link ZERO システム設定

計測画面

時計合わせ

高圧スマートメーター設定

パスワード変更

モニター表示

高圧スマートメーター設定

識別番号設定

機器表示番号 識別番号

1	0000_a100_0000_0000_0000_2345_b6c7_8de9	▼
2	0000_f200_0000_0000_0000_3456_g7h8_9ij1	▲

識別番号をリセット 設定を変更

1. クリック

2. 確認

◆記入欄

機器表示番号	識別番号
交換前	
交換後	
交換前	
交換後	

※ P.7「【ご参考】 高圧スマートメーター複数台の交換手順」の手順 1 もご参照ください。

4 高圧スマートメーターの交換と識別番号のリセット

1台

複数台

4.1 高圧スマートメーターの交換



複数台交換する場合は、1台交換した後、都度「4.2 識別番号のリセット」を行ってください。

1. ZERO 左側面のタクトスイッチを 6 秒以上長押しして、ZERO を停止させます。
2. LED 状態より完全に停止していることを確認します (ST1 LED (赤) の点滅後、PW LED (緑) 以外の LED が 15 秒以上消灯)。
3. 既設の高圧スマートメーターを交換します。
※複数台交換する場合は 1 台交換した後、「4.2 識別番号のリセット」を行ってください。
4. ZERO の AC アダプタもしくは電源プラグを一度抜いて再度挿し込み、ZERO を起動します。

4.2 識別番号のリセット



高圧スマートメーター交換後に識別番号のリセットを行わないと、高圧スマートメーターの計測を再開することができません。交換後には必ず行ってください。

1. 高圧スマートメーター設定画面を表示します (P.4「3 機器表示番号と識別番号の確認」参照)。
2. **識別番号をリセット** をクリックして、識別番号を再取得します。
※再取得中は識別番号欄は空欄になります。再取得には時間がかかる場合があります。
3. 再取得した識別番号が表示された後、以下を確認します。
※識別番号を再取得した時点から計測が再開します。

1台

識別番号リセットの前後で、異なる識別番号が表示されていることを確認できれば作業完了です。

複数台

P.4「3 機器表示番号と識別番号の確認」で確認した識別番号のうち、表示されなくなった識別番号の交換後欄に、新しく表示された識別番号を記入します。

※複数台交換する場合は「4 高圧スマートメーターの交換と識別番号のリセット」を繰り返します。

識別番号をリセットすると、交換後の高圧スマートメーターの識別番号が表示されますが、交換前の高圧スマートメーターの識別番号と異なる機器表示番号に紐づく場合があります。

交換後の識別番号が記入欄通りの機器表示番号に紐づいている場合は作業完了です。

記入欄と異なる機器表示番号に紐づいている場合は、識別番号の設定変更 (P.6) が必要です。

※ P.7「【ご参考】 高圧スマートメーター複数台の交換手順」の手順 2～手順 6 もご参照ください。

5 識別番号の設定変更

複数台

1. 交換後の識別番号が P.4「3 機器表示番号と識別番号の確認」の記入欄の機器表示番号と紐づくように矢印をクリックして並び替えます。
2. **設定を変更** をクリックして設定を保存します。

Solar Link ZERO システム設定

計測画面	高圧スマートメーター設定						
時計合わせ	識別番号設定						
高圧スマートメーター設定	<table border="1"><thead><tr><th>機器表示番号</th><th>識別番号</th></tr></thead><tbody><tr><td>1</td><td>0000_k300_0000_0000_0000_4567_l8m9_1no2</td></tr><tr><td>2</td><td>0000_f200_0000_0000_0000_3456_g7h8_9ij1</td></tr></tbody></table> <p>1. クリックして並び替え</p> <p>2. クリックして保存</p>	機器表示番号	識別番号	1	0000_k300_0000_0000_0000_4567_l8m9_1no2	2	0000_f200_0000_0000_0000_3456_g7h8_9ij1
機器表示番号	識別番号						
1	0000_k300_0000_0000_0000_4567_l8m9_1no2						
2	0000_f200_0000_0000_0000_3456_g7h8_9ij1						
パスワード変更	識別番号をリセット 設定を変更						
モニター表示							

※ P.7「【ご参考】 高圧スマートメーター複数台の交換手順」の手順 7～手順 8 もご参照ください。

【ご参考】 高圧スマートメーター複数台の交換手順

複数台

例：高圧スマートメーターを2台計測しており、2台とも交換する場合の手順

1. 機器表示番号と識別番号の確認と記入 (P.4)

◆高圧スマートメーター設定画面

機器表示番号	識別番号	
1	0000_a100_0000_0000_0000_2345_b6c7_8de9	▼
2	0000_f200_0000_0000_0000_3456_g7h8_9ij1	▲

◆記入欄

機器表示番号	識別番号	
1	交換前	0000_a100_0000_0000_0000_2345_b6c7_8de9
	交換後	
2	交換前	0000_f200_0000_0000_0000_3456_g7h8_9ij1
	交換後	

2. 1台目の高圧スマートメーターの交換と識別番号のリセット (P.5)

3. 識別番号の確認と記入 (P.5)

◆高圧スマートメーター設定画面

機器表示番号	識別番号	
1	0000_k300_0000_0000_0000_4567_l8m9_1no2	▼
2	0000_f200_0000_0000_0000_3456_g7h8_9ij1	▲

末尾「1no2」が交換後に表示され、手順1で確認した識別番号と比較し、末尾「8de9」の識別番号がないことから、1台目の交換では末尾「8de9」→末尾「1no2」の高圧スマートメーターに交換したことが分かります。

◆記入欄

機器表示番号	識別番号	
1	交換前	0000_a100_0000_0000_0000_2345_b6c7_8de9
	交換後	0000_k300_0000_0000_0000_4567_l8m9_1no2
2	交換前	0000_f200_0000_0000_0000_3456_g7h8_9ij1
	交換後	

4. 2 台目の高圧スマートメーターの交換と識別番号のリセット (P.5)

5. 識別番号の確認と記入 (P.5)

◆高圧スマートメーター設定画面

機器表示番号	識別番号
1	0000_p400_0000_0000_0000_5678_q9r1_2st3
2	0000_k300_0000_0000_0000_4567_l8m9_1no2

末尾「2st3」が交換後に表示され、手順1で確認した識別番号と比較し、末尾「9ij1」の識別番号がないことから、2台目の交換では末尾「9ij1」→末尾「2st3」の高圧スマートメーターに交換したことが分かります。

◆記入欄

機器表示番号	識別番号	
1	交換前	0000_a100_0000_0000_0000_2345_b6c7_8de9
	交換後	0000_k300_0000_0000_0000_4567_l8m9_1no2
2	交換前	0000_f200_0000_0000_0000_3456_g7h8_9ij1
	交換後	0000_p400_0000_0000_0000_5678_q9r1_2st3

6. 記入欄と高圧スマートメーター設定画面の比較 (P.5)

◆記入欄

機器表示番号	識別番号	
1	交換前	0000_a100_0000_0000_0000_2345_b6c7_8de9
	交換後	0000_k300_0000_0000_0000_4567_l8m9_1no2
2	交換前	0000_f200_0000_0000_0000_3456_g7h8_9ij1
	交換後	0000_p400_0000_0000_0000_5678_q9r1_2st3

◆高圧スマートメーター設定画面

機器表示番号	識別番号
1	0000_p400_0000_0000_0000_5678_q9r1_2st3
2	0000_k300_0000_0000_0000_4567_l8m9_1no2

高圧スマートメーター設定画面では、交換後の識別番号が記入欄と異なる機器表示番号に紐づいているため、設定変更が必要です。

7. 識別番号の設定変更 (P.6)

手順 6 で確認した通り、機器表示番号「1」に末尾「1on2」の識別番号、機器表示番号「2」に末尾「2st3」の識別番号が紐づくように並べ替えます。

◆高圧スマートメーター設定画面（並び替え後）

機器表示番号	識別番号	
1	0000_k300_0000_0000_0000_4567_l8m9_1no2	▼
2	0000_p400_0000_0000_0000_5678_q9r1_2st3	▲

8. 設定を保存 (P.6)

改訂履歴

	内 容	発行日
	新規作成	2021.09.03
	対応型式削除	2021.12.22
	Solar Link ZERO-T4 のイラスト差し替え	2022.03.25
	ZERO イラスト変更	2024.08.30

著作権について

本ソフトウェア、取扱説明書など弊社作成物の著作権は株式会社ラプラス・システムに帰属します。株式会社ラプラス・システムの許可なく、内容の全部または一部を複製、改変、公衆送信することは、著作権法上、禁止されております。

お問い合わせ先

株式会社 ラプラス・システム

お電話でのお問い合わせ

TEL: 075-634-8073

お問い合わせはコールセンターまで

弊社 HP からのお問い合わせ

<https://www.lapsys.co.jp/>

「お問い合わせ」フォームをご利用ください

- ・本説明書で登場するシステム名、製品名、ブラウザ名、サービス名は、各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
- ・本説明書中では TM、R マークは明記していません。
- ・本説明書の内容を無断で転載することを禁じます。
- ・本説明書の内容は改良のため予告なく変更される場合があります。



株式会社 ラプラス・システム

〒612-8083

京都市伏見区 京町 1-245

TEL:075-634-8073 / FAX:075-644-4832

2024.08.30
